

令和6年度

さくらんぼ園だより

社会福祉法人 舞鶴市社会福祉協議会

舞鶴こども発達支援施設 さくらんぼ園 (TEL 64-5798・FAX62-9171)



4月号

「笑顔がひろがる 子育て・療育」

4月に入り、ようやく園庭の桜が満開となりました。春の訪れとともに、新たな気持ちで出発を迎えています。

本年度も、「笑顔がひろがる 子育て・療育」をテーマにして療育に取り組んでまいります。

さくらんぼ園では、子どもと指導員とのつながりを大切にしています。安心できる関係があるからこそ、子どもは、やる気をもち、夢中になり、活動を楽しむことができると考えているからです。子どもは、さくらんぼ園での豊かな活動を通し、できるようになる喜び、体を動かす楽しさ、友達とつながる心地よさなどを体感し、一步一步成長していきます。その成長を、子どもと保護者と指導員が確かめ合い、みんなが笑顔になれるような、そんな療育をめざしたいと考えています。



また、関係機関との連携や家庭支援についてもより充実したいと考えています。

さて、今年度もさくらんぼ園では、子どもたちがよりよいスタートを切れるように準備をしてきました。準備を進める中で、『マスクの着用』についても検討してまいりました。昨年5月に新型コロナウイルス感染症が、第5類に引き下げられました。それを受けて、様々なところで、脱マスクがすすんでいます。また、マスク社会が子どもの成長や発達に大きな影響を及ぼしたのではないとも言われています。これらのことより、今年度から本園の療育において指導員は、マスクをせずに療育にあたることとしました。もちろん状況に応じて、必要な場合は着用について検討しながら進めてまいります。なにとぞ、ご理解とご協力をお願いします。

さらに、昨年度同様、引き続き子どもたちと職員の健康・安全を第一としつつ、療育を参観いただく機会を設けていきたいと考えています。

本年度は、4月8日より療育を開始しました。17名の新しい園児を迎え、67名での出発です。保護者の皆様、関係機関の皆様には、今年度もさくらんぼ園の取組にご理解・ご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

後になりましたが、本年度は昨年度同様、下記の職員体制で進めていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

職員一同